

2024年5月13日

第15回 日本語交流プログラム 日本参加校 応募受付開始

公益財団法人 博報堂教育財団は、第15回 日本語交流プログラムに参加する日本校の応募受付を開始しましたので、本日発表いたします。

■ 本事業の目的

「文化の異なる人と、社会的課題に向かって、ともに行動できる人」の育成を目的としています。

このプログラムでは、日本を含む約10カ国の中学生が、日本語を大切にしながら、さまざまな活動を行います。その活動の中で、生徒たちは「相手の主張を理解する→その背景(文化)を理解する→自分の文化との違いを認識する→自分の主張を創る→コミュニケーションする→合意する→行動する」を体験します。これらの体験により、目的への第一歩を踏み出すことを目指しています。

■ 事業概要

本事業は、日本の中学生と日本語を学んでいる約10カ国の同世代の生徒たちが、日本語の力を大切にしながら、日本語で合同合宿、日本校訪問、ホームステイなどの活動を行います。

日本と海外の生徒たちが互いに交流し、文化の多様性を学びながら、コミュニケーションを図っていくことで、生徒たちの成長を促します。日本校の生徒にとっては、1カ国のみではなく、約10カ国の生徒たちと一堂に会することで、さまざまな文化などを受け入れる心構えがもて、日本の文化を見直す良い機会となっております。

■ 募集内容と校数

- ◇ 参加年数：1年
- ◇ 募集校数：1～2校
- ◇ 参加期間：2024年11月～2025年7月

■ 応募条件

- ー日本の学校教育法に規定された前期中等教育を行う学校であること
- ー必要に応じて、国・関係諸官庁などからプログラムへの参加許可を得られること
- ー来日する海外校との合宿形式の課外活動が可能であること
- ー来日する海外校の日本校訪問(ホームステイ含む)の受入が可能であること
- ープログラムの準備・実施に積極的・協力的に関われること
- ー生徒を指導する教師を引率者としてプログラムに参加させることが可能であること 等

※ 詳しくは、財団ホームページに掲載の応募要項にてご確認ください。

財団ホームページ：<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

■ 助成内容

- ープログラム内の活動費(宿泊費、食費、交通費、保険加入費などを含む)
- ー海外校受入(日本校訪問)に関わる諸経費(実費)
- ー海外校とのオンライン交流の推進に係る費用 1年間 / 上限 100 万円支給
(使途例: 機器購入、環境整備、ICT サポート業務委託、教師の研修参加費用など)

■ スケジュール

- エントリーシート受付期間: 2024 年 5 月 13 日(月) ~ 6 月 28 日(金) 弊財団必着
- 応募申請書受付期間: 2024 年 5 月 13 日(月) ~ 7 月 26 日(金) 弊財団必着
- 結果通知: 2024 年 10 月上旬<予定>
- 実施日程(メインプログラム): 2025 年 5 月 14 日(水) ~ 5 月 27 日(火)<予定>

- ※ 事業およびプログラムの内容につきましては、当財団ホームページをご確認ください。
- ※ 各国の感染症拡大状況他の社会情勢によっては、当プログラムの全てまたは一部を延期・中止することがあります。

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。

財団設立時から続く児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」など「子ども・ことば・教育」を領域とした多様な活動を行っています。

■ 本件に関するお問い合わせ先:

公益財団法人 博報堂教育財団
日本語交流プログラム (担当: 由良)
TEL. 03-6206-6266 FAX. 03-6206-6582
E-mail: hakuho.gn@hakuhodo.co.jp